

質問書に対する回答（令和4年4月11日）

No.	仕様書ページ	項目	質問	回答
1	1	4.1 (1) 手続選定	「オンライン化による県民の利便性又は県の事務効率の効果が大きい申請手続」とありますが、利便性又は事務効率のどちらを優先する想定でしょうか。また、部局の想定は有りますでしょうか。	原則、県民の利便性を優先しますが、事務効率化への効果についても併せて考慮のうえ、総合的に判断します。 なお、対象は全部局を想定しています。
2	1	4.1 (1) 手続選定	選定は15件以上ですが、LoGoフォームを作成する件数は何件なのでしょう。	選定手続の全てについて、LoGoフォームを利用し、フォーム作成を行うものとしします。
3	2	4.1 (3) 打合回数・方法等	新型コロナの非常事態宣言や蔓延防止等重点措置が公示され、県を越える出張が自粛となった場合でも、「打合は4回以上対面」は不変でしょうか。	非常事態宣言やまん延防止等重点措置により、県を跨ぐ出張等の自粛が必要な場合は、対面での打合せをWebでの打合せに切り替える等、別途協議のうえ決定します。
4	2	4.2 (3) 対応内容	県作成LoGo フォーム補完ツール（マクロ）について、設計書・解説書等の資料は提供頂けるでしょうか。	募集要項 第2の3（2）に記載のとおり、参考資料を提供します。 （募集要項 該当箇所抜粋） （2）応募にあたっての参考資料の提供等 LoGoフォームに関する以下の資料提供を希望する応募予定者は、プロポーザル参加申込受付期間内に（3）③の県デジタル戦略推進課まで連絡してください。 ・LoGoフォーム関連資料 （省略） ・令和2年度にLoGoフォームを利用してオンライン化に取り組んでいる手続の中で、補完ツールとして作成した「職員採用試験申込における、①県から申込者にメールを送信する際のメール立ち上げ、及び②LoGoフォーム回答データに県手続担当課の情報を追加した後のPDF帳票作成」の設計書、担当者向け操作マニュアル、当該手続（業務）の業務フロー

質問書に対する回答（令和4年4月11日）

No.	仕様書ページ	項目	質問	回答
5	3	6. (2)プロジェクト計画書	「4. 1 オンライン化に取り組む県の手続担当課への伴走型支援」については、対象手続が選定の都度に提出でしょうか、それとも15件以上出揃ったら提出するのでしょうか。	対象手続は、原則一括して選定を行う予定のため、全て（15件以上）の手続選定後、2週間以内に提出いただくことになります。ただし、15件に達せず、再度選定を行う場合の追加対象手続については、各手続の選定後2週間以内に提出するものとします。
6	5	2 企画提案書の作成	表紙、目次は記載されている20ページに入りますでしょうか。	表紙、目次についても20ページに含まれます。
7	5	2 企画提案書の作成	追加提案を記載することは可能でしょうか。	必須記載項目以外の追加提案についても、提案書に記載いただくことは可能です。
8	5	2 企画提案書の作成	追加提案を記載することが可能な場合は、20ページ以内に含みますでしょうか。	追加提案についても20ページに含まれます。